

忠実さの報い Reward of Faithfulness

ヘブライ人への手紙 11 : 6

信仰がなければ、神に喜ばれることはできません。神に近づく者は、神が存在しておられること、また、神は御自分を求める者たちに報いてくださる方であることを、信じていなければならないからです。

Hebrews 11:6

But without faith it is impossible to please him: for he that cometh to God must believe that he is, and that he is a **rewarder** of them that diligently seek him.
熱心に

エフェソの信徒への手紙 2 : 8~10

事実、あなたがたは、恵みにより、信仰によって救われました。このことは、自らの力によるのではなく、神の賜物です。行いによるものではありません。それは、だれも誇ることがないためなのです。なぜなら、わたしたちは神に造られたものであり、しかも、神が前もって準備してくださった善い業のために、キリスト・イエスにおいて造られたからです。わたしたちは、その善い業を行って歩むのです。

律法を実行する、善い行いでは自分自身が救われるわけではない。律法は人々の罪を明らかにする役割を持っている。

ローマの信徒への手紙 3 : 20

なぜなら、律法を実行することによっては、だれ一人神の前で義とされないからです。律法によって、罪の自覚しか生じないのです。

聖書は恵みによる救いが重要であることを強調していますが、同時に、信仰によって生まれる行いも重要であると記しています。

ヤコブの手紙 2 : 17

信仰もこれと同じです。行いが伴わないなら、信仰はそれだけでは死んだものです。

この聖句は、信仰が生み出す行いが重要であることを記しています。

聖書は恵みによる救いが重要であることを強調していますが、同時に、信仰が生み出す行いも大切であることを示しています。つまり、**救いは恵みによって与えられる**ものですが、それによって生まれた**信仰によって、行いを通して神に仕える**ことが求められている。